

グリーン・ライフ Green Life ばとろ

快適で安全な暮らしのために



埋め立てが終わったところはどうしているの？

答え 跡地を適切に管理して、生活環境に影響がないことを確認します。
埼玉県環境整備センターでは、現在、埋め立てが終了した区画の跡地について、周辺地域の生活環境に影響を与えていないことを確認するために、発生ガス調査や地下水の水質検査などの厳しい管理が続けられています。



埼玉県環境整備センターの跡地利用はどのようなの？

答え 「彩の国資源循環工場」として整備します。
埼玉県環境整備センターの跡地には、将来の寄居町の発展につながる「彩の国資源循環工場構想」として、廃棄物を資源とする製品開発や効率的な資源・エネルギーの回収など、様々な環境産業の整備が計画されています。これは公共関与による全国初の総合的な「資源循環型モデル施設」で、最終的には約100ヘクタールの広大な緑地に囲まれた工業団地がつけられます。



- 発行—— 栃木県 生活環境部 環境整備課
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3113
- 問合せ先—— 栃木県 生活環境部 環境整備課 TEL.028-623-3227
馬頭町 住民生活課 環境整備対策室 TEL.0287-92-1110

(平成15年2月発行)



本号では、先進事例として、埼玉県営の最終処分場「埼玉県環境整備センター」がある埼玉県寄居町の取組を紹介します。

埼玉県環境整備センターを訪ねて —埼玉県寄居町の取組・最終処分場の監視制度—

埼玉県環境整備センターは、平成13年9月の第2回処分場視察会で訪れた埼玉県営の最終処分場です。

埼玉県寄居町では、埼玉県環境整備センターの環境に対する安全性を確保するために、住民参加による監視制度を設けて、施設の運営に対する監視活動を行っています。

埼玉県環境整備センターについて

埼玉県環境整備センターは、埼玉県寄居町にある全国初の県直営による管理型最終処分場で、埼玉県内の市町村や企業などの廃棄物を適正に埋立処分している施設です。
この施設には、年間1,500～2,000人の方が、国内はもとより韓国、中国、ドイツなど海外からも見学に訪れています。



埼玉県環境整備センター



荒川の風景

寄居町ってどんなところ？

寄居町は、秩父山地と関東平野の接点に位置し、多様な地形と豊かな緑に恵まれています。町のほぼ中央を荒川が流れ、関東一の水祭りと賞される「玉淀水天宮祭」や関東屈指の名城「鉢形城跡」など、恵まれた自然と由緒ある歴史を誇るまちです。



寄居町ではどんな取組をしているの？

住民参加による最終処分場の監視制度があります。

寄居町では、埼玉県環境整備センター周辺地域にお住まいのみなさんからの要望により、監視員会をつくって最終処分場の監視活動をしています。

寄居町長

委嘱

寄居町監視員

町民
推薦

地元の協議団体

- ・鉢形地区環境問題協議会
- ・男衾環境整備協議会
- ・三ヶ山区



寄居町監視員の活動状況は？

週に1回、最終処分場内の立入検査をしています。

- 監視活動の内容**
- ① 廃棄物の性状や埋立の状況、施設の管理状況などを監視すること
 - ② 監視の結果を立入調査票にまとめること
 - ③ 改善・調査等が必要な場合は、その内容を監視事項連絡票に記入して埼玉県環境整備センターに提出すること など

また寄居町では、このような監視活動が円滑に行われるよう、各種の安全対策や財政支援をしています。

寄居町監視員の概要（平成13年度）

監視回数：50回
監視人数：延べ148人（監視員116名）
実施方法：3人1組で巡回（原則として抜き打ち検査）をします。



寄居町では
今後どのような
取組がされるのか
見てみましょう

